

Cisco Wireless LAN Controller (WLC) に関する脆弱性について①

Cisco Wireless LAN Controller (WLC) の WEB マネージメントインターフェースにおいて、ある特定のリクエスト処理において、内部処理ミスが発生する脆弱性あることが判明しました。

この脆弱性を利用することで、特定の隠された URL にアクセスする事が可能となり、サービス拒否状態を引き起こし、機器の再起動を起こす可能性があります。

■ 脆弱性の詳細情報

<https://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20170405-wlc3>

■ 対象製品およびバージョン

Aire OS 8.3.102.0

■ 対処方法

恒久対策として、下記修正ソフトウェアにバージョンアップを行ってください。

8.3.112.0 以降のバージョン

■ 修正ソフトウェアの入手方法

以下のサイトから入手可能です（事前にアカウント登録必要）

<http://www.cisco.com/cisco/software/navigator.html>

お問い合わせは、弊社担当営業までお願いいたします。

以上